

株式会社データホライゾン

2024年6月期 決算短信補足説明資料

2022年10月に㈱ディー・エヌ・エーが保有するDeSCヘルスケア㈱（以後「DeSC」）の株式の全部を取得し、DeSCは当社の子会社となりました。これにより、当社は経営の独立性と上場を維持しながら、DeSC、㈱DPPヘルスパートナーズ、㈱ブリッジの3社を子会社としてDeNAグループのヘルスケア事業を担う企業グループとなりました。

当連結会計年度における売上高および各利益は、前年7月～9月の3ヶ月間はDeSCを連結していないため、比較すると大きく変動しておりますので補足説明いたします。

なお、百万円未満は四捨五入して表示しております。

1. 売上高

当連結会計年度の売上高は、前年同期と同じ構成の旧グループの比較では、市町村国保向けに第3期データヘルス計画作成支援業務の受注と提供が順調に推移したことなどで、前年同期と比べて4億62百万円の増加となりました。

これに、DeSCを連結したことで、新グループでは前年同期と比べ5億97百万円増加し、50億7百万円となりました。

	2023年6月期				2024年6月期					
	旧グループ		新グループ (DeSCは10-6月の9ヵ月)		旧グループ		新グループ (DeSCは7-6月の12ヵ月)			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	対前期増減 (百万円)	増減率 (%)
市町村国保（国保組合含む）	1,764	54.0	1,772	40.2	2,366	63.5	2,451	49.0	680	38.4
都道府県庁	303	9.3	324	7.3	160	4.3	208	4.1	△116	-
国民健康保険団体連合会	212	6.5	212	4.8	166	4.4	166	3.3	△47	-
後期高齢者医療広域連合	231	7.1	231	5.2	209	5.6	209	4.2	△21	-
国民健康保険関係 合計	2,510	76.8	2,538	57.6	2,901	77.7	3,034	60.6	496	19.5
市町村（生活保護）	148	4.5	148	3.3	115	3.1	115	2.3	△32	-
被用者保険他	125	3.8	266	6.0	185	5.0	430	8.6	163	61.3
データヘルス関連サービス	2,783	85.1	2,952	66.9	3,201	85.8	3,579	71.5	627	21.2
データ利活用サービス	321	9.8	786	17.8	428	11.5	1,032	20.6	245	31.2
その他	166	5.1	672	15.2	103	2.8	397	7.9	△275	-
総合計	3,270	100.0	4,410	100.0	3,732	100.0	5,007	100.0	597	13.5

2. 損益計算書

当連結会計年度の損益は、前年同期と同じ構成の旧グループでは増収により大きく増加しましたが、DeSCを連結した新グループでは、前年同期と比べて減益となっております。

これは、データ利活用サービスの売上高は増加したものの、積極的な投資を継続したこと、前年の途中（2023年10月）でDeSCの連結を開始したことから、前年同期に含まれていないDeSCのコスト分が増加したこと、のれん償却費2億69百万円などの負担が大きいことなどによるものです。

前年同期と比べて経常利益の赤字幅が縮小しているのは、前年同期は第三者割当増資ならびに公開買付等に係るコンサル報酬等の支払手数料1億27百万円を営業外費用に計上しているためです。

この結果、EBITDAは旧グループでは前年同期に比べ1億84百万円増加し3億55百万円のプラスとなりましたが、新グループでは99百万円のマイナスとなりました。

	2023年6月期				2024年6月期					
	旧グループ		新グループ (DeSCは10-6月の9ヵ月)		旧グループ		新グループ (DeSCは7-6月の12ヵ月)			
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	対前期増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	3,270	100.0	4,410	100.0	3,732	100.0	5,007	100.0	597	13.5
売上原価	1,893	57.9	2,991	67.8	2,057	55.1	3,519	70.3	528	17.6
売上総利益	1,377	42.1	1,419	32.2	1,675	44.9	1,488	29.7	69	4.8
販管費及び一般管理費	1,446	44.2	1,918	43.5	1,582	42.4	2,278	45.5	360	18.8
うち研究開発費	93	2.8	114	2.6	28	0.7	62	1.2	△52	-
うちのれん償却額	-	-	193	4.4	-	-	269	5.4	76	39.5
営業利益	△69	-	△498	-	93	2.5	△790	-	△291	-
営業外収益	83	2.5	84	1.9	77	2.1	79	1.6	△5	-
営業外費用	179	5.5	185	4.2	56	1.5	62	1.2	△122	-
経常利益	△164	-	△600	-	114	3.0	△773	-	△174	-
特別利益	-	-	-	-	1	0.0	1	0.0	1	-
特別損失	9	0.3	130	2.9	19	0.5	52	1.0	△78	-
税引前当期純利益	△173	-	△729	-	96	2.6	△823	-	△94	-
法人税等	△54	-	△51	-	14	0.4	17	0.3	68	133.5
当期純利益	△120	-	△678	-	82	2.2	△840	-	△162	-
非支配株主に帰属する当期純利益	5	0.1	△13	-	△8	-	△33	-	△20	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△124	-	△665	-	90	2.4	△807	-	△142	-
EBITDA(※)	171	5.2	44	1.0	355	9.5	△99	-	△143	-

(※) EBITDA = 経常利益 + 金融費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + M & Aに関連して発生した一時の費用

3. データヘルス関連サービスの受注状況

保険者の2023年度事業は、第3期データヘルス計画を作成する年度にあたり、同計画の作成支援を中心に受注件数が伸長し、取引保険者数は過去最高となりました。

顧客種類	保険者数	受注件数 (2021年度事業) (件)	受注件数 (2022年度事業) (件)	受注件数 (2023年度事業) (件)
市町村国保（国保組合含む）	1,716	322	351	472
都道府県庁	47	19	17	15
国民健康保険団体連合会	47	7	4	4
後期高齢者医療広域連合	47	19	18	19
市町村（生活保護）	1,250	56	52	43
健康保険組合	1,394	39	112	102
協会けんぽ	1本部（47支部）	-（3支部）	-（6支部）	1本部（1支部）

（注）上記事業年度は顧客の事業年度となっております。

また、当社とDeSCで営業体制の一本化を進めており、DeSCにおいて主に健康保険組合向けに提案していたヘルスケアエンターテインメントアプリ「kencom」を自治体向けにも提案を推進し、岡山県岡山市において、「kencom」を活用した事業「OKAYAMA ハレ活プロジェクト」を2023年8月1日より開始しております。従来由市町村国保向け保健事業に加え、健康増進分野も含めてグループ全体で幅広いサービスを自治体・保険者向けに提供しております。

補足説明資料は、公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

お問合せ先：株式会社データホライゾン

管理本部長 内藤 慎一郎 ・ 経理部長 富永 美保
(TEL 082 - 279 - 5525)

以上